

2025年9月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上確報



2025年10月15日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートしていますが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては
従来の総額売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2025年度計
伊勢丹新宿本店	※	113.2%
三越日本橋本店	※	102.1%
三越銀座店		98.4%
伊勢丹立川店		97.4%
伊勢丹浦和店		94.8%
		97.1%



三越伊勢丹 計	(①)	前年比	2025年度計
		107.0%	98.1%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比：114.0% 三越日本橋本店 店頭売上前年比：102.4%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗の売上を含みます。

会社名	前年比	2025年度計
札幌丸井三越	96.7%	95.7%
函館丸井今井	95.9%	90.0%
仙台三越	98.6%	96.3%
新潟三越伊勢丹	97.3%	99.7%
静岡伊勢丹	90.5%	95.2%
名古屋三越	92.3%	94.4%
広島三越	81.1%	88.7%
高松三越	85.3%	95.0%
松山三越	87.9%	89.0%
岩田屋三越	102.7%	95.7%



国内グループ百貨店 計	(②)	前年比	2025年度計
		96.6%	95.5%

国内百貨店 計	(①+②)	前年比	2025年度計
		103.5%	97.2%

百貨店事業 商品別売上

単位：% (営業日数は日)

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	9月	年度計	9月	年度計	9月	年度計	9月	年度計	9月	年度計	9月	年度計
紳士服・洋品	115.5	95.5	103.9	100.5	93.8	92.2	112.7	95.8	111.8	96.0	107.7	94.2
婦人服・洋品	122.9	99.7	94.1	95.8	82.9	92.0	111.8	98.0	110.2	97.5	104.3	95.7
子供服・洋品	106.7	94.9	99.3	92.6	99.4	96.4	104.2	94.4	101.9	94.2	99.1	95.1
呉服寝具他	109.3	91.7	93.8	97.5	102.7	103.1	103.9	93.9	107.8	97.2	107.2	96.6
衣料品計	119.2	97.8	96.4	96.6	86.2	92.5	111.5	96.9	110.2	96.8	105.0	95.3
身廻り品	103.9	91.0	98.9	102.3	107.0	106.5	103.5	97.7	102.8	97.7	101.1	94.9
化粧品	104.4	101.2	99.6	100.6	102.8	104.1	103.5	102.0	102.8	101.8	100.4	100.6
美術・宝飾・貴金属	127.2	96.0	118.2	103.6	100.6	84.0	120.0	96.1	119.5	96.0	114.5	97.6
その他雑貨	83.6	83.0	79.4	102.3	124.5	86.8	86.5	87.7	85.7	89.1	87.2	90.7
雑貨計	115.7	96.9	113.0	103.2	102.4	92.6	112.5	97.4	111.5	97.4	107.9	98.2
家庭用品計	112.8	105.8	106.6	108.4	95.0	104.3	108.7	106.6	107.6	106.1	101.9	104.5
食料品	102.4	101.2	92.8	100.8	96.3	101.3	98.0	101.1	98.2	100.7	98.2	100.0
食堂・喫茶	91.6	95.3	104.8	108.1	93.2	93.3	94.2	97.8	93.8	98.8	94.2	99.2
サービス	97.2	107.2	106.9	111.5	70.9	86.8	97.2	106.4	97.5	105.4	96.0	101.7
その他	91.9	94.2	94.4	94.9	67.6	91.1	91.6	94.4	91.9	94.7	92.8	94.2
合計	113.2	97.2	102.1	101.1	98.4	97.4	108.0	98.1	107.0	98.1	103.5	97.2
営業日数	30	183	30	183	30	183	—	—	—	—	—	—

9月概況

○売上前年比は株三越伊勢丹計で107.0%、国内百貨店計で103.5%となった。国内顧客は伊勢丹新宿本店でのお得意さまご招待会「丹青会」や三越日本橋本店でのお得意様ご招待会「逸品会」が好調だったことや識別化が順調に進んでいる効果もあり首都圏を中心に堅調に推移した。

○国内顧客は識別顧客を中心に引き続き高付加価値商品への関心が見られ、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドを中心に今から着ることのできるアイテムが好調だった。また丹青会や逸品会に加え、伊勢丹新宿本店の「イタリア展」や三越日本橋本店での「フランス展」など顧客関心度の高いイベントを開催することにより新規顧客の来店も促進した。

○海外顧客については、化粧品や旅ナカを充実させるアイテムへの関心が高く購買の幅が広がっている。

10月足元概況

○14日までの店頭売上累計の前年比は、(株)三越伊勢丹計で103.7%、国内百貨店計で103.2%と好調に推移。ラグジュアリーブランドを中心に高付加価値商品や汎用性の高いライタウターなどが堅調した。国内識別顧客売上も引き続き高い水準を保っている。

また、国慶節（中国）やチュソク（韓国）、双十節（台湾）など海外の連休期間のなか、海外顧客売上は25年2月以来の前年実績を上回って推移している。

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】

TEL：050-1704-0684

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】

TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-7577-7727/080-2082-2777

【個人株主の方はこちら】 0120-230-051 木曜・日曜・大晦日・元日を除く10時～18時